

分けることで、ごみが資源に!

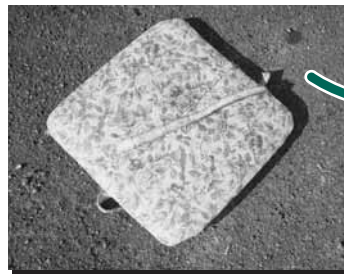


これって、何ごみ?

ごみの分別に挑戦してみましょう!!



① 紙箱



② 座布団



③ 植木鉢(プラスチック製)



④ ガラスコップ



⑤ 入浴剤のカン

はじめよう ごみの減量 私から 1人1日100g 今日からすぐにできること

持ち帰ったら、ただのごみ



簡易包装のススメ

■市オリジナル・エコかるた

残さず、食べよう



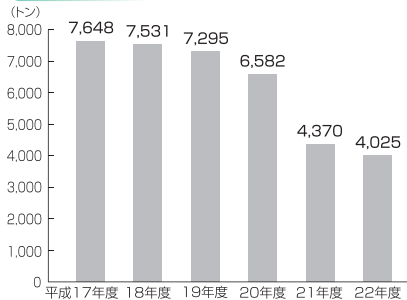
もったいない、もったいない!!

水切りひとつで大きな効果



水を運んで、水を燃やしているようなもの

埋立処理量の推移



埋立処理量も減っているよ。



◆最終処分場に埋め立てられるごみの量は、どうなっているのかな。

◆21年度に本格稼働した国崎クリーンセンターでは、高温で灰を溶かして、かさ小さくしていること、ごみが減っていることで、埋立処理量も減っているよ。

◆国崎クリーンセンターで処理するのに必要なお金は、1市3町が持ち込む可燃ごみの量で決まるんだよ。

◆ごみを減らしたら、ごみ処理に掛かるお金も減るのかな?

◆たくさん地域で再生資源集団回収活動が進められているよ。できるだけ協力しようね。

◆市民の皆さんが、ごみの減量や分別に協力してくれたおかげだね。

◆市民の皆さんが、ごみの減量や分別に協力してくれたおかげだね。

◆リサイクル率(図2)も目標値の25%を達成しているよ。

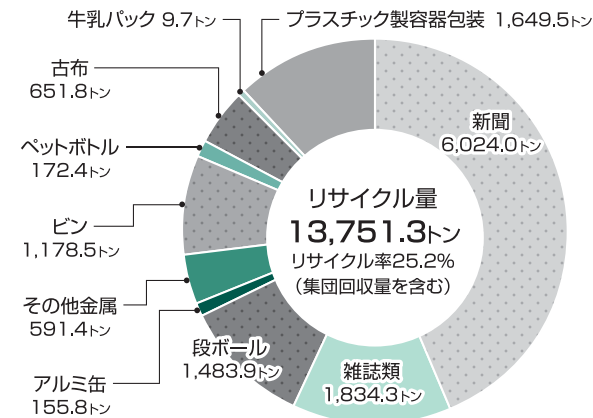
◆一人1日あたりのごみ排出量は、21年度には933gになったよ。これは、阪神間でも少ないんだ。

◆年度別のごみ量(図3)を見ると、ごみは着実に減ってきているね。

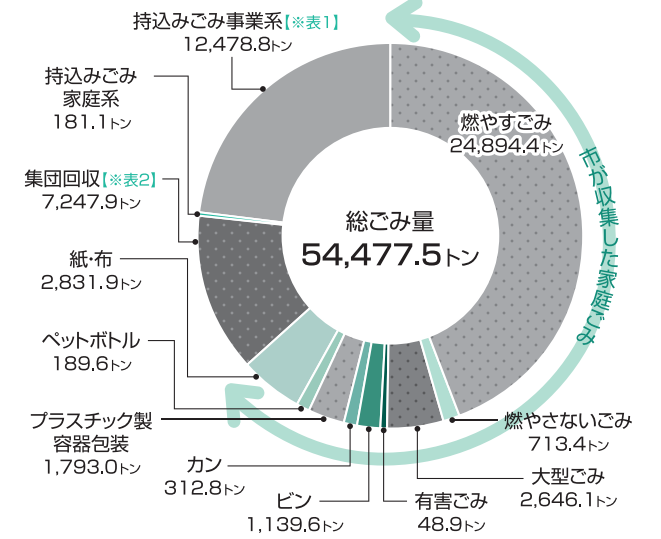
データから読み取る 川西市ごみ事情

川西市のごみの現状は?

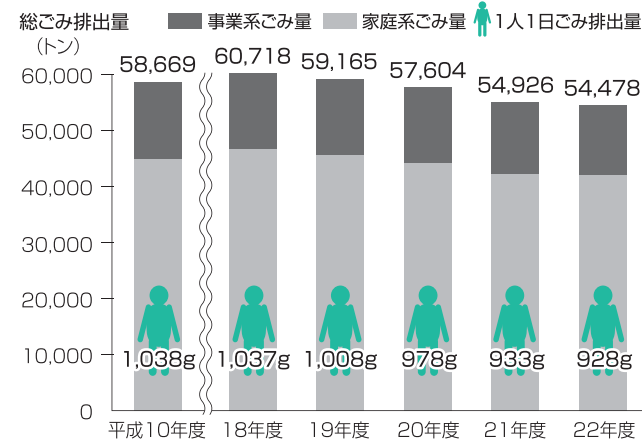
リサイクル量(22年度) [図2]



総ごみ排出量(22年度) [図1]



年度別のごみ量 [図3]



【※表1】

事業系ごみ内訳(トン)

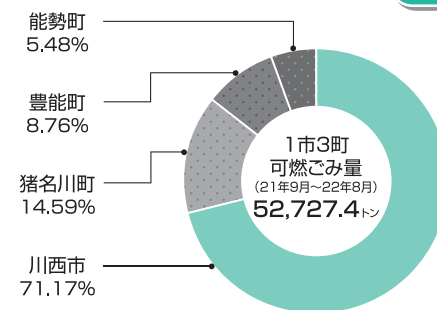
燃やすごみ	11,900.5
大型ごみ	61.1
燃やさないごみ・有害ごみ	100.3
ピン	9.0
カン	3.6
プラスチック製容器包装	0.4
ペットボトル	0.1
紙・布	8.9
剪定枝	394.9
計	12,478.8

【※表2】

集団回収内訳(トン)

新聞	4,728.7
雑誌	1,227.2
段ボール	906.0
古布	290.7
アルミ缶	85.4
牛乳パック	9.7
その他	0.2
計	7,247.9

ごみ処理にかかる経費(22年度)



●国崎クリーンセンター負担金(ごみ処理等経費)

1市3町負担金総額 1,073,807,000円
(※公債費、建設・改良費、ごみ処理事業外を除く)

川西市負担分 71.17% ≙ 764,228,000円

●川西市ごみ収集経費 1,267,506,587円

合計 20億3,173万円

1人1月当たり 1,052円 ※21年度は、1人1月当たり1,068円



クリンちゃん

ぶっくろみくん

Check!